



三重電気会報

平成25年1月発行 第113号

あけまして
おめでとございます



阿下喜のおひなさん（員井支部）

も く し

楠 理事長 会 長	新年のご挨拶	3
中部電力㈱ 坂口三重支店長	新年のご挨拶	4
	第29回電気工事業全国大会開催	5
	中部電工連第36回経営セミナー開催	6
	関係団体の表彰	6
	年男・年女の方に関きました	
上野支部 東山美重子氏		7
名張支部 吉岡 貴博氏		7
松阪支部 水本 松一氏		7
員弁支部 川瀬 弘也氏		8
龜山支部 奥村 準氏		8
	訃報	8
	会員異動のお知らせ	9
	第一種電気工事士定期講習のお知らせ	9
	第一種電気工事士の方へ	10
	忘れないでください 5年に一度の定期講習	
	組合員のみなさまへ	11
	平成25年度から第一種電気工事士の定期講習制度が変わります。	
	登録用紙	12

新年のご挨拶



三重県電気工事業工業組合
三重県電気工事協力会
理事長 楠 修 次
会長

平成25年の新しい年を、ご家族お揃いで元氣にお迎えいただいたこととお慶び申し上げます。

昨年は東北大地震の復興、復興はじめ国内外とも問々とした多難な年でありました。今年こそは政治、経済においても安定し将来に夢の持てる年であってほしい、こんな思いを強く抱いております。さて、工業組合、協力会の事業の進捗状況ですが、皆様のご協力によりほぼ予定通り推移しております。

特に本年度は協力会では、組織見直し本格実施を本年6

月にひかえ県法人化に向け最終の詰めに入っております。

ご承知の通り本協会組織は昭和21年設立来66年が経過しましたが、当時戦災で灰燼と化した国土の復興に寄与するとともに、電気保安の確保と会員の相互扶助を目的に当時の中部配電（現中部電力㈱）の協力組織として発足したものであります。時代の変遷とともに幾多の困難を乗り越え今日に至っております。申すまでもなく時代の変化に柔軟な対応こそ組織存続の要石であります。各支部におきまして引込工事センターを立ち上げ

試行を開始しすでに4年経過しております。

また中部電力様のご指導をいただきながら幾度となく改革案等について真剣に検討を重ねてまいりました結果、概ねご了承をいただいたものと受け止めております。本事業に皆様の一層のご理解ご支援を切にお願い申し上げます。

一方工業組合の事業ですが、一般用電気工作物の定期調査も8年を経過し安定した事業として定着しております。今後エリア拡大も視野に推進に努めたいと考えております。

次に関連の共済事業ですが、会員の皆様に大変ご心配かけております厚生年金基金ではA1J事件発生来、社会問題化しています。当中部電気工業事業厚生年金基金につきましては、諸情勢の推移を冷静に判断しながら継続を基本に取り組んでいるところであります。国の基金の代行部分が不足している現況においては、

事業主、受給者を含め痛みを

伴うことも予測されますが、いずれにしても本年中には国の方針が明確になるものと思われしますので、都度皆様情報提供に務め迅速に対応してまいります。

また東海電友共済会も公益法人改革に伴い災害補償共済制度が廃止となり保険会社に移行します。既に説明会等も実施しておりますが、補償内容につきましては一段と充実したものとなっておりますのでご確認のうえ格段のご配慮をお願いいたします。

以上事業の一端を報告させていただきますましたが、どうか本年も安全作業第一に技術、技能の研鑽に務め、実り多い年でありますようご祈念いたしますとともに、いつもご指導ご支援いただいております中部電力㈱様、中部電気保安協会様はじめ、関係機関の皆様様に心から感謝申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



中部電力株式会社
執行役員 三重支店長

坂口 光

明けましておめでとうござ
います。会員のみなさまにお
かれましては、ご家族おそろ
いで新しい年をお迎えになら
れたこと、心よりお喜び申
しあげます。また、旧年中は
弊社事業に格別のご理解とご
支援を賜り、厚くお礼申しあ
げます。

さて、昨年を振り返ってみ
ますと、西日本を中心に全国
的な電力需給ひっ迫が予想さ
れる中、お客さまには無理の
ない範囲での節電をお願いさ
せていただき、一昨年に引き
続き多くのお客さまにご協力
いただいたおかげで、電力の
安定供給を果たすことができ
ました。貴会ならびに会員のお
みなさまをはじめ、地域のお

客さまには、誠にご不便をお
かけいたしました。改めて深
く感謝し、重ねて厚く御礼申
しあげます。

東日本大震災を機に電気事
業を取り巻く環境は大きく変
わり、とりわけ原子力発電に
対する世論は非常に厳しくな
っております。しかしながら、

「お客さまに、安全で安価な
エネルギーを安定してお届け
し、社会の発展に貢献する」
という弊社の使命は変わるも
のではありません。今後も
この使命を果たしていくため
には、原子力、火力、水力、
再生可能エネルギーなどの様々
な電源をバランスよく組み合
わせていく必要がございます。
特に資源に乏しいわが国にお

いて化石燃料価格の高騰や地
球温暖化という課題に対処し、
将来にわたり安定的にエネル
ギーを確保していくためには
原子力発電を引き続き重要な
電源として活用する必要があります。
可欠であると考えています。

こうした状況を踏まえ、浜
岡原子力発電所の安全性をよ
り一層高めるため、津波対策
を実施しているところでござ
います。当初の計画では、昨
年12月の工事完了を目指して
おりましたが、緊急時対策の
強化として進めており、その一
部において工事が大幅に増
加したことに伴う作業の輻輳
などにより、一年程度の工期
延長が必要となりました。福
島のような事故は二度と起こ
してはならないという決意の
もと、世界一安全な原子力発
電所にするともに、その結
果を地元をはじめ社会のみな
さまに一人でも多く、驚頂き
の評価して頂くこと、最大限
の努力を傾注してゆく所存で
ございます。

さて、平成二十一年度より
試行を開始しております「合
同会社電気引込工事センター」
につきましては、貴会の法人

化とともに、本格実施を迎え
ることとなりました。約四年
間の試行にあたり、合同会社
の立ち上げから運営に至るま
でご尽力いただきました貴
会および各支店の役員のみな
さま、ならびにご理解ご協力
を賜りました会員のみなさま
には、改めてその労に感謝申
しあげます。これまで一人ひ
とりが蓄積してきたノウハウ
を最大限に生かしていただき、
より安全で質の高い工事施工
を目指すのは勿論のこと、会
員のみなさまと新たな組織の
発展を支えるためには、盤石
な土台を築いていく必要がご
ざいます。弊社といたしまし
ても、貴会ならびに会員のみな
さまと力を合わせ、最大限
の支援をすて、まいる所存でござ
いますので、本年もこれま
でと変わらぬご支援とご鞭撻
をお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が
貴会ならびに会員のみなさま
とご家族さまにとりまして、
健康で実り多い一年になるこ
とを祈念いたしまして、新年
のご挨拶とさせていただきます。

第29回電気工事業全国大会開催

十月四日に第二十九回電気工事業全国大会が、徳島県「アスティとくしま」で開催

された。
三重県工組からは、県役員及び青年部会役員等合わせて十五名が参加し、全国からは、電気工事業関係者ら約千四百名が参加し開催された。



米沢会長あいさつ
今回の大会では、全日電工連の強い組織作りを推進していくと、新しい時代にふさわしい電気工事業の一層の飛躍

を目指し、従来、青年部が中心となって開催されてきた意見交換会が全員参加を基本に、「進化から真価へ」をテーマに意見交換会が行われ、式典で要旨が発表された。

また、今大会のメインテーマに「語ろう省エネ・環境！ クリーンな電気工事業を四国から発信！」、サブテーマには、
一、高齢化社会にやさしい新技術と新分野を取り込み新しい電気工事業の確立を目指して！
二、LEDのふるさと徳島で熱く語ろう！
三、次世代へ継承「経営・組織・技術そして信頼を」！
を掲げ、意見交換会や基調講演、式典などが行われた。
大会式典では、米沢会長あ

いさつ、そして米沢あいさつの後、大会決議が採択され、最後に次回開催地のあいさつがあり大会は閉幕した。

〈大会決議〉

一、屋内配線工事の基盤のうえに、通信関連設備工事をはじめ、少子高齢化、地球環境保護、安全・安心及び快適節電・省エネに配慮した提案型技術営業の展開により、お客様ニーズに応える安心して任せていただける町の電気ドクターを目指す。

二、エネルギー供給源の在り方、原発再起動、低炭素社会構築への貢献等、益々、我々、電気技術者団体への関心が高まりを見せるなか、電力会社とお客様の最善の方策を提案発信する。

三、頑張る横に広がる組合員を支援し、誇りと強い使命感をもった強い組織を目指す。

中部電工連 第36回経営セミナー 開催

中部電工工事業組合連合会は、十一月五日三重県津市の「ホテルグリーンパーク津」において、平成二十四年度経営セミナーが開催され、全日電工連五十畑事



宮崎会長あいさつ

務局長も同席するなか、中部連合会傘下の五県工組役員等が約八十名集結した。セミナーでは、まず、三重県としても引込工事センター運営に関わりがある演題で「引込線事業部組織と東北電力契約システムについて」新潟県工組小林理事長などによる講演があり、その後活発な質疑応答がなされ大変参考になる講演であった。

次に、内田三重大学学長による「楽しく生きる超高齢社会」について講演が行われ、無事に経営セミナーが終了した。

また、セミナー終了後の懇親会には、多忙のなか全日電工連米沢会長も駆けつけ盛況のうちに懇親会を閉会した。

関係団体の表彰

つきの方々が各関係団体から、晴れの表彰を受賞されました。おめでとございました。

○経済産業大臣表彰（電気保安功労者）

平成二十四年八月一日

亀山支部（故）笠井正也

○中部近畿保安監督部長表彰（電気保安功労者）

平成二十四年八月二十三日

尾鷲支部 尾鷲電設株式会社

○三重県中小企業団体中央会会長表彰（組合功労者）

平成二十四年十月三日

津支部 小野新也

四日市支部 矢野裕子

○全日電工連会長表彰（組合功労者）

平成二十四年六月二十七日

役員功労 大台支部 森井貞彦

職員功労 桑名支部 加藤タカカ

年男・年女の方に

聞きまじた

年女を迎えて

上野支部

東山 美重子

「選暦」。年金受給者。なんだか手放して喜べない年齢です。

結婚して40年。主人の仕事を手伝い始めて25年になりました。手伝い始めた頃は忙しく、怒られながらでしたが、毎日が充実していました。そして一生懸命頑張りました。

子供達には申し訳ないので、すが、とにかく仕事第一、「親の背中を見て子は育つ」まるで男親のようで、今更ですが、子供達には淋しい思いをさせたなと思います。

今は一人で、事務の仕事をしています。デフレで頭の痛いことも多いですが、後を継

いでくれる息子達に、少しでも良い形で継承出来ればいいな、と思っています。

3日坊主の私が日記を付けて始めて8年になります。仕事のこと、家族の事など、日記を読み返すと色んな人たちに助けられて今があるのだと感謝しています。これからも日記を続け、たまには自分を反省します。そして仕事も頑張ります。お父さん、これからも宜しく御願います。



- ① 抱負（今年したいこと）
- ② 電気工事に關して、一番印象に残ること
- ③ 家族に願うこと
- ④ 行ってみた所

名張支部

吉岡 貴博



- ① 昨年6月から始めたジョギングを今年1年続ける事。
- ② エギングも初めてみたい

③ 第31回引き込みおよび内線工事技能オリンピック大会で、総合優勝できた事です。週3日の練習を4ヶ月も続けて、指導していただきました皆さんのおかげです。支部が一丸となり成し得た

- ① 事だと思えます。みなさんありがとうございました。
- ② みんな健康でいつも笑っていたいですね。
- ③ 屋久島に行ってみた。

松阪支部

水本 松一



- ① 一日一日、怪我のないよう安全に過ごせること。
- ② 一日一日、充実した仕事をおこない、仕事完了後にお客さまから感謝の言葉を頂いたとき。
- ③ 家族全員が元気に健やかに。また、仕事面において理解を。
- ④ タイ

員弁支部

川瀬 弘也



① 今年も昨年同様に、従業員、家族共、健康で充実した一年にしたいと思っております。

② 世代交代の時期にも来ておりますが、生涯現役でいたいです。

③ 40年の経験になります、親父の始めた電気工事業を続けていられる事と、従業員と共に仕事を終えた時の達成感がとても嬉しく思います。

④ 家族は電気は目に見えない仕事で危険ですが、気を付けて欲しいと思っております。

⑤ 健康で皆元気でいて欲しいです。

① と思っています。
オーストラリア

龜山支部

奥村 準

① 仕事に関わる色々な資格の試験にチャレンジして取得したい。

② 仕事が完了し、施主様に感謝の言葉を頂いた時。

③ 健康で一日一日を大切にバリ島へサーフトリップ



討報

慎んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

平成24年8月17日

大台支部

三井電気商会

三井 義雄 (80歳)

なくそう
誤結線

施工証明書兼お客さま電気設備図面の発行を実施して下さい。

建設業許可で電気工
事業を営業されてい
る方をお願い

建設業許可の更新・変更の
時は電気工事業「変更届出」
の提出を!

- 建設業法の規定による許可を受けた建設業者が電気工事業を開始したとき、または建設業を取り直したとき(個人・法人等の組織変更・譲渡等による事業承継)は遅滞なく、開始届を提出しなければなりません。
- また、次に掲げる届出事項に変更のあったときも、変更届を提出しなければなりません。
- (1) 氏名又は名称及び住所
 - (2) 法人の代表者及び役員
 - (3) 営業所の名称及び所在の場所、営業所の増設・廃止
 - (4) 電気工事の種類
 - (5) 主任電気工事士の氏名・免許の種類及び交付番号
 - (6) 建設業の許可更新・許可番号
- 建設業の許可更新(五年毎)をしたときには忘れずに、変更届を提出されるようご案内いたします。

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部名	種別	コード 番号	事業所名	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	変遷(届出) 番 号
上野入会		31509	井之坂工業棟	井之坂浩徑	518-0024	伊賀市東高倉234-2	0595-21-3592	20-169
大台退会		32303	三井電気商会	三井 義雄	519-2703	度会郡大紀町滝原1556-3	0598-86-2035	23-109
松阪退会		32073	芦田電器	芦田麗二郎	515-0043	松阪市下村町834-1	0598-29-3596	23-143
上野退会		31453	上田電気	上田 繁	518-0017	伊賀市大谷字池尻604-19	0595-21-9144	23-020
上野退会		31426	前出電気商会	前出 博治	518-0809	伊賀市西明寺2785-18	0595-21-4563	22-174
上野退会		31488	コスモ電気	稲森 治男	519-1415	伊賀市柏野1168	0595-45-4700	20-038
四日市退会		34026	木村電機工業	木村 寿朗	510-0805	四日市市東阿倉川270-3	059-331-5643	23-232
伊勢退会		33066	伊勢中西電工	中西 誠一	516-0051	伊勢市上地町3212	0596-22-3497	22-021
津退会		31048	藤ワコー	別所 勝	514-0053	津市博多町3-28	059-226-6600	(届出) 96-13
亀山変更		34939	南川戸電気工事	川戸 一夫	519-0221	亀山市刃法寺町1041-1	0595-85-0039	21-059
亀山変更		34920	南笠井電気工業所	奥村 肇	519-0147	亀山市山下町34	0595-82-0684	(届出) 51-128
伊勢変更		33074	南長谷川電気土木	長谷川隆昭	515-0507	伊勢市村松町1382-26	0596-37-3308	(届出) 91-20
上野変更		31190	藤トエネック 上野営業所	城 忠	518-0809	伊賀市西明寺字東野2782-140	0595-21-0292	(届)大臣 4665
鈴鹿変更		34710	南川井電気商会	川井 直人	513-0035	鈴鹿市矢橋町462	059-382-0294	(届出) 87-6
四日市変更		34033	三重電気設備部	岡森 万容	510-0054	四日市市曙町5-20	059-353-0639	(届出) 51-87
伊勢変更		33042	南玉城電機工事	稲田 博章	519-0414	度会郡玉城町佐田306	0596-58-3439	(届出) 92-2

第一種電気工事士定期講習のお知らせ

講習実施予定日

講習日時	会 場	申込書提出先(問合せ先)
平成25年5月10日(金)	三重電気会館2F	三重県電気工業工業組合 TEL059-226-4862
平成25年7月25日(木)	〃	(社)日本電気協会中部支部 TEL059-934-7216
平成25年8月6日(火)	〃	三重県電気工業工業組合 TEL059-226-4862
平成25年9月11日(水)	〃	(社)日本電気協会中部支部 TEL059-934-7216

第一種電気工事士の方へ 忘れないでください!! 5年に一度の 定期講習。



定期講習についてのご案内

第一種電気工事士の方は、電気工事士の規定により、5年以内に独立行政法人製品評価技術基盤機構が実施している定期講習を受けなくてはなりません。当機構では、第一種電気工事士の方に受講案内書を送付するサービスを行っています。是非、ご利用ください。

受講案内サービスとは

当機構では、受講期間の5年を超えないように、また、自らが受講案内書を取り寄せなくても済むように、受講時期に合わせて第一種電気工事士の方に受講案内書を送付するサービスを行っています。

なお、このサービスを受けるための手続きについては、都道府県によって異なります。

詳しくは、当機構までお問い合わせ願います。

また、手続きがお済みの方で住所を変更された方は当機構までお知らせください。

講習会場について

各都道府県の県庁所在地及び主要都市で開催しています。

詳細は、当機構のホームページでご覧いただけます。

【電気工事士法に基づく経済産業大臣指定講習機関】

nite 独立行政法人 **製品評価技術基盤機構**
製品安全センター 講習業務課

〒151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-10

TEL:03-3481-1907 FAX:03-3481-8199

当機構のホームページでも「講習予定」「よくあるご質問」などの情報を公開しております。

<http://www.tech.nite.go.jp/lect/>

発行所

三重県電気工事業工業組合
事務局

TEL 059-226-4862

FAX 059-226-4869

URL: <http://miekoso.jp/>

MAIL jimu@miekoso.jp

会報はホームページでも見ていただけます。

＝安全推進運動標語＝

元気よく 安全呼称で 無災害

習慣が わが身を守り 家族も守る

慣れたころ 基本にもどり 安全作業

組合員のみなさまへ

全日本電気工事業工業組合連合会
各都道府県電気工事(業)工業組合

平成25年度から第一種電気工事士の定期講習制度が変わります。

- ・指定講習機関がNITE指定から複数指定となります。(受講者が指定講習機関を選択して受講)
- ・NITEで行っていた受講案内の送付はなくなります。(各自で受講期限を管理して受講)

※電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務付けられています。

また、受講しない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種電気工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

貴事業所の第一種電気工事士のみなさまには、電気工事(業)工業組合で組合事業として実施する**電気工事技術講習センター**(指定講習機関)の定期講習を受講いただくよう登録をお願いいたします。



登録いただくと受講期限前に「定期講習受講案内・申込書」をお送りします。(右の登録用紙により登録ください)

技術情報で
あなたをサポート!

電気工事技術講習センター

電気工事業界
ネットワーク
の定期講習

全日本電気工事業工業組合連合会
・各都道府県電気工事(業)工業組合

日本電気協会
・日本電気協会 各支部

全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合は、電気工事技術講習センター(指定講習機関)で実施する「第一種電気工事士 定期講習」の実施協力団体として、日本電気協会・日本電気協会 各支部とともに全国各地で定期講習を開催いたします。

第一種電気工事士のみなさまへ

電気工事士法により、5年以内に定期講習を受けなければなりません。
平成25年度から定期講習制度が見直しされ、これまでの(株)製品評価技術基盤機構からの受講案内の送付は無くなりま

す。
電気工事技術講習センター(指定講習機関)に登録しませんか？

登録するとこのような**特典**があります!!

- その**①** 受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「定期講習受講案内・申込書」をお送りします。
- その**②** 「定期講習受講案内・申込書」とあわせて、電気工事に関する新情報「電気工事関連情報」をお送りします。
- その**③** 定期的に「電気工事技術情報」誌を無料でお送りします。



～電気工事技術講習センター(実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・日本電気協会)の定期講習の特典～

過去20年の講習実績

電気工事関係の
経験豊富な講師陣

電気工事の保安に関する必須の
知識や最新情報をわかりやすく
説明した講習テキスト

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 下部の「登録用紙」に必要事項をご記入の上 FAXにてお申込みください。
② 当センターホームページ[<http://www.eel.or.jp>]からもお申込みいただけます。
(※ホームページからの登録受付は平成24年10月1日からの予定です。)



【登録用紙】

znd-t

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴(免状の記載をご確認ください)
交付年月日	昭和・平成 年 月 日	
フリガナ		平成 年 月 日
氏名		生年月日 昭和・平成 年 月 日
現住所	〒 TEL:	(日中ご連絡がとれる番号をご記入ください)
所属企業 団体名		

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター
〒105-0004 東京都港区新橋4-24-8 第2東洋商事ビル7階
TEL: 03-3435-0897 FAX: 03-3435-0828
URL: <http://www.eel.or.jp>